

用途の変更（倉庫から物品販売など）や増改築がある場合は、消防用設備の設置基準が変わる場合があるので、事前に消防設備士や消防局予防課に相談をしてください。

様式第2号（第7条関係）

テナント用記載例

防火対象物使用開始届出書（テナント）

(1) ○○年○月○日					
明石市消防長 様					
届出者 住所 (2) 神戸市○○区△町123-12 株式会社 神戸 明石 (電話 ○○○-XXXX) 氏名 代表取締役 神戸 明石					
所在地	(3) 明石市○○町○番○号 消防ビル1階 (電話XXX-△△△△)				
名称	(4) 神戸明石店	主用途	(5) 飲食店		
確認年月日	(6) ○○年 ○月 ○日	確認番号	(7) 第○○○号		
※消防同意年月日	記載不要		※消防同意番号	記載不要	
工事着手年月日	(8) ○○年○月○日	工事完了年月日	(9) ○○年○月○日	使用開始(予定)年月日	(10) ○○年○月○日
	申請部分		申請以外の部分		合計
敷地面積					(11) m ²
建築面積	記載不要		記載不要		記載不要
延べ面積	(12) m ²	(13) m ²	(14) m ²		
収容人員(従業員を含む)	(15) ○○ 人	公開時間 又は従業員時間	(16) 10:00~20:00		
屋外消火栓 動力消防ポンプ 消防用水等の概要	記載不要				
工事施工者	住所	(17)	(電話)		
	氏名				
※ 受付欄			※ 経過欄		
記入しないでください。			記入しないでください。		

棟 名 称		(18) 消防ビル		棟 用 途	(19) 複 合			
区 分	棟	申 請 部 分		既 存 部 分 (<small>接続増築の場合のみ記入する分</small>)	棟 合 計			
	建 築 面 積	(20)	m ²	記載不要	(21)	m ²		
延 べ 面 積	(22)	m ²	記載不要	(23)	m ²			
構 造	(24)	造	記載不要					
最 高 の 軒 高	(25)	m	記載不要					
最 高 の 高 さ	(26)	m	記載不要					
内 装		(27) 不燃材料使用 発泡樹脂内装 有・ <input checked="" type="radio"/> 無 etc						
区 分 階 別	床 面 積	階の 用途	収容 人員	消防用設備等の設置状況				特殊消 防用設 備等の 概 要
				消火設備	警報設備	避難設備	消火活動 上必要な 施 設	
(28) 1 階	(29) m ²	(30) 〇〇	(31) 〇〇	(32) 消火器 スプリンクラー	(33) 自動火災検出設備 非常警報設備	(34) 誘導灯	(35)	(36)
階	m ²							
階	m ²							
階	m ²							
階	m ²							
計	m ²							

備考

- 1 階数が6以上又は棟数が2以上となる場合にあっては、「防火対象物棟別概要書類」に必要な事項を記入して添付すること。
- 2 法人にあってはその名称、代表者名、主たる事務所の所在地を記入すること。
- 3 ※印の欄は記入しないこと。
- 4 添付書類：防火対象物の付近見取図、建物配置図、各階平面図（消火器の位置を記入）及び立面図

(1)	届出する日を記入
(2)	テナント入居者の情報を記入（事業所の場合はその登記場所、個人の場合は自宅等の住所を記入）
(3)	テナントが入居する所在地を記入
(4)	テナントの名称を記入
(5)	テナントの用途を記入（例：物品販売店、飲食店、遊技場、倉庫、事務所など）
(6)	建物の建築確認年月日がわかれば記入（わからなければ空白）
(7)	建物の建築確認番号がわかれば記入（わからなければ空白）
(8)	テナントの工事着手日を記入（テナントの工事があった場合のみ記入）
(9)	テナントの工事完了日を記入（テナントの工事があった場合のみ記入）
(10)	テナントを使用開始する（した）年月日を記入（※使用を開始する7日前までに届出必要）
(11)	建物の建っている敷地面積がわかれば記入（わからなければ空白）
(12)	テナント占有部分の床面積の合計を記入（複数階の場合はその合計）
(13)	同一建物のなかで占有部分が増床した場合、既存占有部分の床面積を記入
(14)	(12)と(13)の合計
(15)	テナント部分の収容人員を記入 （※わからなければ空白。ただし、テナントのレイアウト図等（客席、什器の位置等）を必ず添付してください） （計算方法例） 飲食店の場合：固定式の椅子の数（長椅子の場合、幅0.5mごとに1人。端数切捨て） +従業員の数+その他の部分3㎡ごとに1人 物品販売の場合：売場は4㎡に1人+お客が休憩や飲食する部分3㎡ごとに1人+従業員数 事務所の場合：従業員数+主として従業者以外の者が出入りする部分3㎡ごとに1人
(16)	テナントの公開、従業員時間等があれば24時間表記で記入
(17)	テナントの工事を行った事業所を記入
(18)	テナントが入居する建物の名称を記入
(19)	テナントが入居する建物の用途を記入（わからなければ空白）
(20)	テナントが入居する建物の建築面積を記入（わからなければ空白）
(21)	(20)と同じ（わからなければ空白）
(22)	テナントが入居する建物の延べ面積を記入（わからなければ空白）
(23)	(22)と同じ（わからなければ空白）
(24)	テナントが入居する建物の構造（耐火、準耐火、その他）を記入（わからなければ空白）
(25)	テナントが入居する建物の最高軒高を記入（わからなければ空白）
(26)	テナントが入居する建物の最高高さを記入（わからなければ空白）
(27)	内装材の性能（不燃材料、準不燃材料、難燃材料）、発泡樹脂内装の有無を記入
(28)	テナントが入居する階のみを記入
(29)	テナントが入居する階の床面積を記入
(30)	テナントが入居する階の用途を記入
(31)	テナントが入居する階の収容人員を記入
(32)	テナントが入居する階の消火設備を記入（消火器、屋内消火栓、スプリンクラーなど）
(33)	テナントが入居する階の警報設備を記入（自動火災報知設備、非常警報設備など）
(34)	テナントが入居する階の避難設備を記入（誘導灯、避難はしご、緩降機など）
(35)	テナントが入居する階の消火活動上必要な施設を記入（連結送水管など）
(36)	(32)～(35)に該当しない特殊な設備を設置している場合は記入

【添付書類】

テナントが入居する建物の付近見取図、建物配置図（無い場合は省略可）、建物各階の平面図（テナントが存する階は必須）、占有部分の詳細な平面図（消火器の位置、誘導灯の位置などを明記）、建物立面図（無い場合は省略可）

【届出部数】

正副2部を消防局予防課（藤江924-8 Tel.918-5272）に提出